

群馬大学アナログ集積回路研究会、応用科学学会 合同講演会

題目： 技術者と会社経営

講師： 平野健治 先生（計測技術研究所 会長、応用科学学会 理事）

日時： 2012年5月8日（火） 12:40~14:10

場所： 群馬大学工学部 3号館509号室（E大教室）

概要： 小学校2年生の時に鉱石ラジオを自作して、イヤホンからラジオ放送が聞こえた時の感動が私を電子の道に進めさせて行くことと成りました。技術者として働き始め、38歳で営業職に転向し、その後 営業統括取締役から社長職と成り、会社経営に携わったことについてお話をいたします。

講演で印象に残った言葉・話：

斬新な発想と確固たる技術

仕事が面白いと成功する。

自分の好きなことは（関心が向くので）情報が集まる。

努力はチャンスのためにある。

ブランドは重要である。

（「性能が良い」よりも「ブランド力がある」製品の方が売れることが多い）

日本の家電製品は世界での情報公開に大きく貢献してきた。



